



# ASIC クラブニュース (第7号)

平成25年3月9日

淡路少年少女発明クラブ

編集 西川 玉士 森岡 達

## ☆今年度の主たる活動状況 (12月以降)

- ・平成24年12月1・2日(土・日) アルクリオでの作品展示・体験工作・DVDによる活動紹介
- ・平成24年12月 8日(土) 東大阪市少年少女発明クラブとの交流会
- ・平成24年12月 8日(土) 課題工作③(立谷指導員主幹)「飛び出すしおり」
- ・平成24年12月 22日(土) 課題工作④(立谷指導員主幹)「革製ペンケース」
- ・平成25年 1月 12日(土) 課題工作⑤(西川指導員主幹)針金を使った工作(トンボ)
- ・平成25年 1月 26日(土) 課題工作⑤(西川指導員主幹)針金を使った工作(三輪車)
- ・平成25年 2月 9日(土) 課題工作⑥(向田指導員主幹)厚紙工作(円盤をとばそう)
- ・平成25年 2月 19日(火) 東京での全国会議に出席(堀口副会長)
- ・平成25年 2月 20日(水) 企画運営委員・指導員合同会議
- ・平成25年 2月 23日(土) 課題工作⑥(向田指導員主幹)厚紙工作(円盤をとばそう)
- ・平成25年 3月 9日(土) 平成24年度 淡路少年少女発明クラブ 終了式
- ・平成25年 3月 13日(水) 学校訪問(平成25年度のクラブ員募集について)

## ☆ 課題工作④革製ペンケース (12月22日) 立谷指導員主幹



糸を通す穴をあけたり、糸を通して縫ったりしながら革製のペンケースを製作しました。



最後に刻印で名前や模様をつけて、参加者全員各々が個性的な革製ペンケースを完成しました。

## ☆課題工作⑤針金工作(トンボ、三輪車)(1月12日26日) 西川指導員主幹



この前の時間は、銅線でトンボを作りましたね。今日は、三輪車を作ります。今日は難しいよ・・・。



1月12日(土)に作ったトンボです。2本の銅線を巻き付けたり、ねじったりして完成です。



1月26日に作った三輪車です。何とか形になりましたね。ゴムを使って動かせましたか。

## ☆課題工作⑥厚紙工作（円盤をとばそう）（2月9日23日）向田指導員主幹



どうしたら もっと飛ぶ  
ようになるのかな?? ↓



↑さあこの前の続きに挑戦するぞ。  
今日はきっと完成させて円盤を飛ば  
して見せるぞ。

やっと完成しました。いまいち ↑  
よく飛びません。何が原因かな??

## ☆第71回全日本学生児童発明くふう展 入選作品の紹介



- ・作品名「お父さんの呑みすぎ注意君」
- ・受賞者の学校名・学年・氏名  
**淡路市立郡家小学校 4年 三津 徹大**
- ・主 催 公益社団法人 発明協会
- ・受賞名 第71回全日本学生児童発明くふう展 入選

今年度も次代を担う児童・生徒にモノづくりを通じて創作する喜びと発明くふうの楽しさを体験し、創造性を育てることを目的として「第71回全日本学生児童発明くふう展」の募集がありました。今回も各都道府県の発明協会等より多数の推薦があり、審査の結果、恩賜記念賞以下各賞が決定いたしました。

淡路少年少女発明クラブからは、県で特賞に輝いた植松君や三津君の作品も全日本学生児童発明くふう展へ県協会から推薦されて審査を受けていました。その内、三津君の作品が見事「入選」に選ばれました。三津君の作品は、平成25年3月27日～31日の期間、東京・北の丸公園 科学技術館で行われる展覧会に展示されます。おめでとうございます。本当によくがんばりましたね。

## ☆平成24年度の発明クラブを終了されたクラブ員・保護者の皆さんへ

1年間をふり返ってみますと前半のアイデア工作では、苦勞しながらも全員のクラブ員が発明品を完成させ兵庫県学生児童発明くふう展に出品できました。その内2名のクラブ員が県特賞に入賞、全日本学生児童発明くふう展の審査の結果、1名が見事入選する事ができました。この結果は入賞者自身の力も素晴らしいのですが、クラブ員やその保護者、指導員の皆さんが努力しあい刺激しあってきた成果だと考えます。また、基礎工作、公開発明教室、島内・島外体験学習、課題工作等で学ぶことも多かったと思います。

「継続は力なり」と言います。ぜひ25年度も多くの方が、継続して入部されることを願っています。

## ☆ホームページの紹介 URL (アドレス) <http://www.abgic.com>

クラブ員の活動風景や作品紹介、発明クラブの歴史など興味深い内容が満載です。ぜひアクセスして下さい。

## ☆今後の主な予定

- ・平成25年3月23日（土） 指導員会議
- ・平成25年3月31日（日）クラブ員募集のための面接会